

令和7年度
西区



区政運営方針（も～やっこ計画）

名古屋市西区役所

西区の皆様へ

日ごろは区政の運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、「第2期西区将来ビジョン」（計画期間：令和6～10年度）に基づき、令和7年度の取り組みとして「令和7年度西区区政運営方針（も～やっこ計画）」をまとめました。

めざすまちの姿である「安心・安全で快適なまち」、「誰もがいきいきと暮らし、支え合うまち」、「魅力・活気にあふれるまち」の実現に向けた取り組みを、区民の皆様、地域、各種団体の皆様と一緒に進めてまいりたいと考えておりますので、皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

令和7年5月 西区長 小池 高德

目 次

1	第2期西区将来ビジョンと西区区政運営方針について	・・・1頁
2	西区区政運営方針の体系について	・・・2頁
3	区の特性や自主性を発揮して行う事業について	・・・3頁
4	令和7年度の事業について	・・・4頁～27頁

1 第2期西区将来ビジョンと西区区政運営方針について

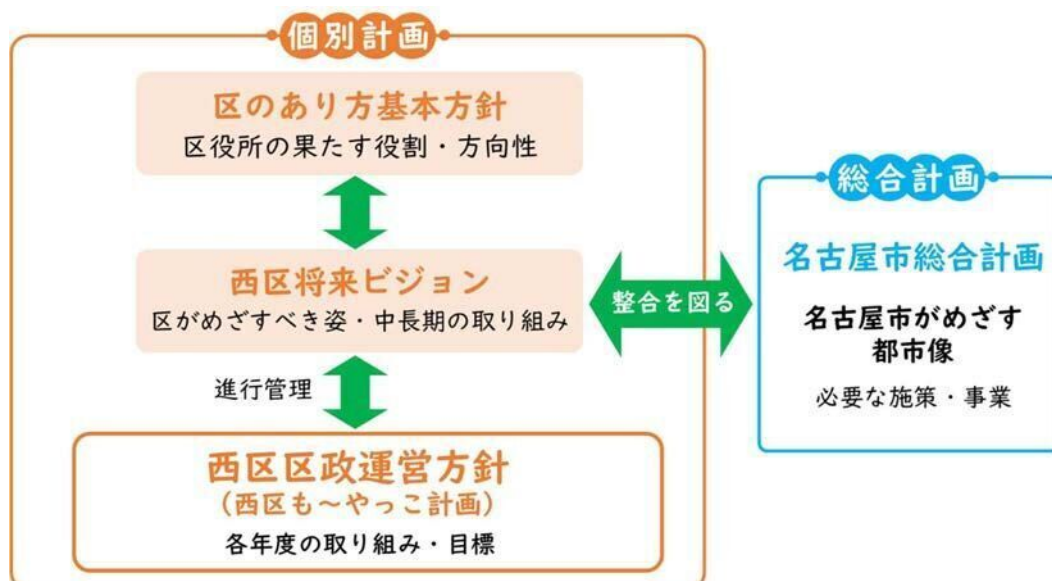
(1) 第2期西区将来ビジョンとは

- ◆ 西区将来ビジョン（以下「将来ビジョン」といいます。）は、区のあり方基本方針に基づき、各区が策定するもので、名古屋市が策定する「名古屋市総合計画」の個別計画に位置づけられる、中長期の将来計画です。
- ◆ 第2期将来ビジョンの計画期間は令和6年度から10年度までの5年間です。
- ◆ 将来ビジョンに基づき、実施する具体的な事業内容、取り組み等は、毎年度「区政運営方針」を策定し、区民の皆さまにお示しします。また、この「区政運営方針」を用いて、将来ビジョンの進行管理を行います。

(2) 西区区政運営方針とは

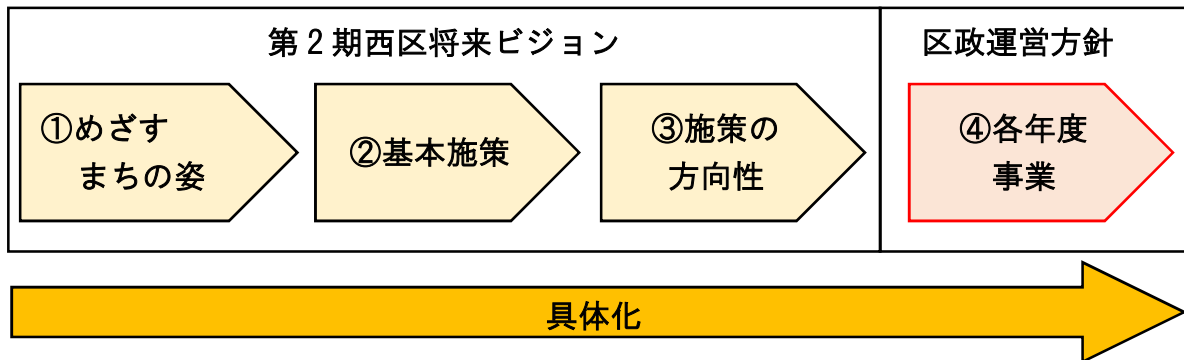
- ◆ 西区の単年度の目標や重点的な取り組み、主体的に実施する取り組みの具体的な内容等を定めたものです。
- ◆ 毎年度策定・公表し、区役所が主体的に進行管理を実施することで自立的な区政運営を推進します。
- ◆ 策定にあたっては、中長期的な目標を定めた「第2期西区将来ビジョン」を具体化しています。また、同ビジョンに記載の各種成果指標の目標値達成に向けて、進行管理も行っています。
- ◆ 西区では区政運営のキーワードとしている「も～やっこ」にちなみ、「西区も～やっこ計画」としています。

(3) 第2期西区将来ビジョンと西区区政運営方針の関係図



2 西区区政運営方針の体系について

- ◆ 西区区政運営方針は、第2期西区将来ビジョンで定めた3つの「①めざすまちの姿」とその実現に向けた12の「②基本施策」、33の「③施策の方向性」を基に、今年度実施する具体的な事業をまとめたものです。



- ◆ 「①めざすまちの姿」と「②基本施策」は以下のとおりです。

まちの姿Ⅰ 安心・安全で快適なまち	
基本 施策	I-1 地域の防災力を高めます
	I-2 犯罪や交通事故を減らします
	I-3 快適な生活環境をつくれます
	I-4 衛生的で安心・安全な暮らしを確保します

まちの姿Ⅱ 誰もがいきいきと暮らし、支え合うまち	
基本 施策	Ⅱ-1 高齢者の元気な暮らしを支えます
	Ⅱ-2 障害者の暮らしや自立を支援します
	Ⅱ-3 安心して親になり子育てできる環境をつくれます
	Ⅱ-4 子どもの健やかな成長を応援します
	Ⅱ-5 文化活動や健康増進活動を応援します

まちの姿Ⅲ 魅力・活気にあふれるまち	
基本 施策	Ⅲ-1 スポーツにより地域の活性化をはかります
	Ⅲ-2 地域の魅力発信・観光推進を進めます
	Ⅲ-3 地域活動を活性化します

※「施策の方向性」については、第2期西区将来ビジョンをご覧ください。

3 区の特性や自主性を発揮して行う事業について

(1) 区の特性に応じたまちづくり事業

- ◆ 区民会議での議論を踏まえ、区まちづくり基金*も活用しながら、区民とともに区の特性に応じたまちづくりに取り組む事業です。

令和7年度の事業と予算額

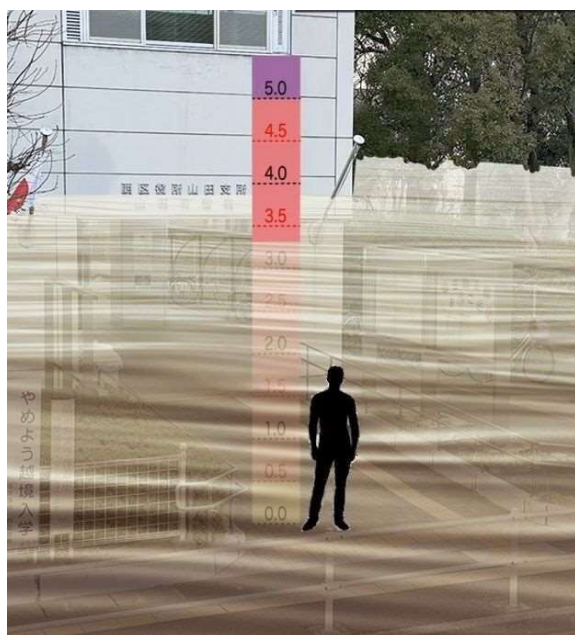
(単位：円)

事業名	予算額	うち基金充当額
西区・災害対応力の高いまちづくり 2025	1,300,000	0
西区・こどもの居場所づくり 2025	4,382,000	101,000
名古屋西の観光推進	7,330,000	547,000
合 計	13,012,000	648,000

*具体的な事業内容については、「4 令和7年度の事業について」をご覧ください。

*区まちづくり基金とは

- ◆ 区にゆかりのある方や区民の皆様の、区のまちづくりへの想いを活かすための基金です。寄附金の活用にあたっては、寄附者の意向に沿って、区の特性に応じたまちづくり事業に充当していきます。
- ◆ 令和7年3月31日時点の残高は5,687,685円で、そのうち令和6年度に新たにいただいた寄附額は1,000,000円でした。
- ◆ 令和6年度は、「浸水体験アプリ等を活用した避難行動支援」、「ぽかぽかモバイルの開発と活用」に活用しております。



浸水体験アプリ等を活用した避難行動支援
(浸水動画制作) *画像は山田支所



ぽかぽかモバイルの開発と活用

(2) 区政運営方針に基づき区が自主的・主体的に実施する事業

- ◆ 区民ニーズを的確に把握し、区役所が自主性・主体性を発揮し区政運営方針に掲げた取り組みを行うための予算（以下、「自主的・主体的な区政運営における予算」といいます。）で執行する事業です。具体的な令和7年度事業の内容については、「4 令和7年度の事業について」をご覧ください。

4 令和7年度の事業について

- ◆ 将来ビジョンに掲げた成果指標と令和7年度に実施する事業は次頁からのとおりです。各事業名の横に記載のある「特性」は区の特性に応じたまちづくり事業を示し、「自主」は自主的・主体的な区政運営における予算で執行する事業を示しています。（*表示のない事業は名古屋市の各局から配当された予算等を基に行う事業です。）
また、新規に行う事業については、「新規」と表示しています。

まちの姿Ⅰ 安心・安全で快適なまち

○ 将来ビジョンに掲げる成果指標の進行状況

成果指標	令和5年度 現状値	令和6年度 実績値	令和10年度 目標値
I-1 地域の防災力を高めます			
食料や水の備蓄、家具の転倒防止等、災害に対する準備をしている人の割合	60.9%	65.1%	70%
避難行動モデル検討ワークショップを開催した学区数	3学区	8学区	全19学区
自主防災訓練支援学区数	全19学区/年	16学区/年	全19学区/年
I-2 犯罪や交通事故を減らします			
防犯や交通事故防止の行動をしている人の割合	89.8%	59.0%	90%
防犯セミナー・パトロール実施学区数	3学区/年	3学区/年	3学区/年
交通安全教室の開催回数	42回/年	36回/年	45回/年
I-3 快適な生活環境をつくります			
環境に配慮した行動に取り組んでいる人の割合	94.5%	94.8%	90%
環境教育イベント等の実施回数	12回/年	14回/年	12回/年
イベント等における犬猫の適正飼育に関する啓発活動実施回数	17回/年	16回/年	17回/年
資源・ごみの適正排出を広報するために参加した地域イベントや講義の回数	10回/年	10回/年	12回/年
I-4 衛生的で安心・安全な暮らしを確保します			
行政から食中毒や感染症等について必要な情報が得られている人の割合	46.3%	47.1%	50%
高齢者入所施設向け健康危機管理講習会を受講した施設数	22施設	38施設	全70施設
区内商業施設において食中毒防止の啓発を実施した人数	440人/年	458人/年	500人/年

○ 令和7年度に実施する事業一覧

基 本 施 策	I - 1 地域の防災力を高めます	
＜事業名＞		
◇ 西区・災害対応力の高いまちづくり 2025	特性	7 頁
◇ 自主防災訓練等の支援		7 頁
◇ 総合水防訓練・総合防災訓練		8 頁

基本施策		I-2 犯罪や交通事故を減らします	
＜事業名＞			
◇ 防犯セミナー・パトロールの実施	自主		8 頁
◇ 地域・事業者等と協働した交通マナーの向上	自主		9 頁
◇ 自転車ヘルメット着用の推進			9 頁

基本施策		I-3 快適な生活環境をつくります	
<事業名>			
◇ 環境教育イベント等の実施	自主		10頁
◇ 犬猫の適正飼育に関する啓発・指導			10頁
◇ 資源・ごみの適正排出の取り組み			11頁

基本施策	I-4 衛生的で安心・安全な暮らしを確保します	
＜事業名＞		
◇ 医療・介護ネットワーク体制の構築		11頁
◇ 食中毒防止のための啓発・監視指導		12頁

○ 令和7年度に実施する事業の詳細

基本施策	I-1 地域の防災力を高めます	
施策の方向性	災害時に区民各自が適切な避難行動をとり、被害を最小限に留めることができるように働きかけを進めます。	
事業名	西区・災害対応力の高いまちづくり2025 特性	
事業概要	浸水体験アプリや浸水動画を活用した取り組みを通じて、「自助」の意識と実践力を高めます。 ①ワークショップ形式による避難行動モデルの作成支援 ②商業施設で浸水疑似体験ができる区民参加型啓発事業の実施 ③親子で参加できる防災に関する体験教室の開催	 商業施設での啓発事業
事業のスケジュールと目標	①6月～ 学区と調整のうえ、11学区を対象に実施 ②8月～ 区内商業施設で啓発イベントを開催（3回実施） ③10月～ 防災に関する体験教室を開催	
昨年度の実施状況	①7/6(土) 5学区（山田学区、平田学区、比良学区、比良西学区、中小田井学区）を対象に実施（参加者21人） ②9/16(月)、11/21(木)、12/7(土)、3/11(火)（総参加者470人） ③—	

基本施策	I-1 地域の防災力を高めます	
施策の方向性	互いに助け合うことができるように地域の防災力向上を支援します。	
事業名	自主防災訓練等の支援	
事業概要	災害が起きた時に近所の人たちが共に助け合う「共助」の意識を高め、地域の防災力を向上させるため、学区等の地域が実施する自主防災訓練等の支援を行います。	 自主防災訓練
事業のスケジュールと目標	随時（各学区の開催スケジュールに合わせて全19学区で実施）	
昨年度の実施状況	16学区で実施（台風10号による影響や衆議院議員総選挙の投開票日と同日となったことより、3学区中止）	

基本施策	I-1 地域の防災力を高めます
施策の方向性	地域や関係機関と連携して防災活動を積極的に推進し、災害時の対応力強化に取り組めます。
事業名	総合水防訓練・総合防災訓練
事業概要	大規模災害に備え、災害対策委員、消防団、事業者、医療関係者、行政機関等が相互の協力体制を確認し、災害に関する知識の普及啓発及び防災意識の向上を目的として、 ①総合水防訓練 ②総合防災訓練 を行います。  総合防災訓練
事業のスケジュールと目標	① 5/25(日) ② 9/7(日) (全市一斉の日程)
昨年度の実施状況	① 5/26(日) 比良西小学校で実施(参加者 170 人) ② 9/1(日) ※台風第10号による影響を踏まえ中止

基本施策	I-2 犯罪や交通事故を減らします
施策の方向性	犯罪状況等の周知や防犯灯設置等により、犯罪を防ぐ環境づくりを推進します。
事業名	防犯セミナー・パトロールの実施 自主
事業概要	専門家による防犯セミナー・地域の防犯診断を兼ねた防犯パトロールを実施し、防犯意識を高め、地域ぐるみで犯罪にあわない環境づくりに努めます。また、セミナー参加者へ特殊詐欺被害の防止グッズを配布するなど啓発を推進します。  防犯セミナー
事業のスケジュールと目標	3 学区実施(前年度の各学区刑法犯認知件数、過去の実績を考慮し重点(実施)学区を決定)
昨年度の実施状況	10/20(日) 枇杷島学区で実施(参加者95人) 12/2(月) 大野木学区で実施(参加者18人) 12/7(土) 南押切学区で実施(参加者21人)

基本施策	I-2 犯罪や交通事故を減らします
施策の方向性	地域の多様な主体とともに啓発活動を実施し、交通事故防止をはかります。
事業名	地域・事業者等と協働した交通マナーの向上 自主
事業概要	学区連絡協議会・事業者・関係機関等と協働し、 ①交通量の多い交差点・通学路等での見守り・啓発活動を実施するとともに、 ②交通安全教室の開催等、交通ルールの遵守・マナーの向上・安全意識の高揚をはかります。
事業のスケジュールと目標	①交通事故死ゼロの日（月3回）、一斉大監視（年4回）等において実施 ②交通安全教室の開催（小学校、保育園・幼稚園、地域）40回程度
昨年度の実施状況	①交通事故死ゼロの日（月3回、各回300人）、一斉大監視（年4回、各回300人）等において実施 ②交通安全教室36回実施



交通事故死ゼロの日（街頭活動）

基本施策	I-2 犯罪や交通事故を減らします
施策の方向性	地域の多様な主体とともに啓発活動を実施し、交通事故防止をはかります。
事業名	自転車ヘルメット着用の推進
事業概要	令和5年4月から自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されたことを踏まえ、毎月24日の「西区自転車安全利用の日（24（ニシ）の日）」などにおいてヘルメット着用を促進します。
事業のスケジュールと目標	「西区自転車安全利用の日（24（ニシ）の日）」 年12回開催
昨年度の実施状況	年12回開催



西児童館での啓発

基本施策	I-3 快適な生活環境をつくります	
施策の方向性	環境への理解を深めてもらうためのイベント・セミナー等を通じて、環境に配慮した具体的な行動を支援します。	
事業名	環境教育イベント等の実施 自主	
事業概要	環境教育イベント ①夏の暑さを和らげ、省エネにつながる「緑のカーテン栽培講座」の実施 ②西区役所のほか、他の公共施設への緑のカーテンの設置促進 ③身近な生き物に触れ合う夏休み昆虫教室や野鳥観察会の実施 ④も～やっこ広場などで、SDGs や生物多様性の取組を区民に紹介	 夏休み昆虫教室
事業のスケジュールと目標	① 5 月 緑のカーテン栽培講座 1 回 ② 5 月～10月 西区役所のほか、2 カ所の公共施設に緑のカーテンを設置 ③ 夏 昆虫教室 4 回 冬 野鳥観察会 2 回 ④ 夏・冬 も～やっこ広場の展示 秋 区民まつり ①～④の環境教育イベントを12回実施	
昨年度の実施状況	① 5 / 16 (木) (参加者24人) ② 西区役所、西児童館、上名古屋保育園 ③ 8 / 1 (木)～3 (土)・6 (火)、9 / 22 (日) 昆虫教室等 (参加者延べ 146 人) 12 / 14 (土)・1 / 11 (土) 野鳥観察会 (参加者延べ46人) ④ 6 / 9 (日) 女性会バザー(パネル展示等)、6・12月 も～やっこ広場 11 / 3 (日) 西区民おまつり広場(環境クイズ) (参加者 1, 063 人)	

基本施策	I-3 快適な生活環境をつくります	
施策の方向性	犬猫の飼主等への啓発・指導、地域の協力による対策等を通じて、迷惑防止をはかります。	
事業名	犬猫の適正飼育に関する啓発・指導	
事業概要	犬の飼主に対するしつけ方教室の実施や、狂犬病予防集合注射、西区民おまつり広場、防災訓練等の機会を通じて、適正飼育に関する啓発・指導を行います。	 犬のしつけ方教室
事業のスケジュールと目標	対象に応じた啓発・指導を年間を通じて15回実施します。 ①犬の飼主 (8 回) フンの始末や適正なしつけ、災害への備えなどの啓発・指導 ②猫の飼主 (3 回) 室内飼育や避妊去勢手術の実施、災害への備えなどの啓発・指導 ③飼主以外の区民 (4 回) 犬猫の適正飼育やペットの災害対策などに関する本市の取り組みの周知	
昨年度の実施状況	年間16回の啓発活動を実施 ・ 5 / 7 (火)～10(金) 狂犬病予防注射会場 (犬の飼主 356 人) ・ 9 / 1 (日) 総合防災訓練 (中止) ・ 9 / 2 (月)～9 / 13 (金) も～やっこ広場 ・ 10 / 27 (日) 犬のしつけ方教室 (犬の飼主48人) ・ 11 / 3 (日) 西区民おまつり広場 (市民 500 人) ・ ニューファミリーセミナー (12回 市民 168 人)	

基 本 施 策	I-3 快適な生活環境をつくります	
施策の方向性	地域や事業者等と協働してまちの美化や資源・ごみの適正排出をさらに進めます。	
事 業 名	資源・ごみの適正排出の取り組み	
事 業 概 要	資源とごみの適正排出をさらに進めるため、地域イベント・学校等に出向いて広報します。具体的には以下の取り組みを実施します。 ①小学校等への出前講座 ②大学への出張講座 ③学区保健環境委員会への分別説明会 ④西区民おまつり広場等のイベントでの啓発	 小学校での出前講座
事 業 の スケジュールと 目 標	①②③通年 各学校・各学区と調整のうえ実施 ④11/3(月・祝)に実施	
昨 年 度 の 実 施 状 況	①浮野小学校はじめ4校で実施(参加者延べ約280人) ②4/5(金) 国際医学技術専門学校、 6/19(水) 名古屋文理大学短期大学部で実施(参加者延べ約110人) ③大野木学区はじめ2学区で実施(参加者延べ約60人) ④6/2(日) イオンタウン名西、 11/3(日) 西区民おまつり広場	

基 本 施 策	I-4 衛生的で安心・安全な暮らしを確保します	
施策の方向性	食中毒や感染症等に対応できるよう、平時から医療機関や介護事業所等と連携・情報共有し、顔の見える関係作りを進めます。	
事 業 名	医療・介護ネットワーク体制の構築	
事 業 概 要	①区内の医療や介護の関係者間で情報共有できる仕組みを整備し、定期的な情報発信を行います。 ②保健センターにおいて、区内の高齢者入所施設職員を対象に、感染症対策、食中毒対策等の講習と実技指導を行うとともに、高齢者入所施設を訪問し、現場において感染症対策、食中毒対策等の施設の困りごとに対し相談に応じます。	 高齢者入所施設向け健康危機管理講習会
事 業 の スケジュールと 目 標	①原則週1回の情報発信 ②集合型研修(上・下半期で各1回)及び施設訪問型相談(随時)を30施設(うち10施設はこれまで未受講の施設)に対して実施	
昨 年 度 の 実 施 状 況	①週1回の情報発信 ②5/30(木) 西保健センターで集合型研修の実施 12/3(火) 西保健センターで集合型研修の実施 (参加施設延べ43施設(うち16施設が初回)) ※令和5～6年度中に全70施設中38施設が少なくとも1回は受講	

基 本 施 策	I-4 衛生的で安心・安全な暮らしを確保します
施策の方向性	食中毒の防止のため、継続的に食中毒予防等の情報発信と食品関係事業者への効果的な監視指導に取り組めます。
事 業 名	食中毒防止のための啓発・監視指導
事 業 概 要	食中毒が発生しやすい夏場等に、商業施設において西区食品衛生協会と協働で食中毒防止キャンペーンを実施し、啓発を行います。  商業施設での食中毒防止啓発
事 業 の スケジュールと 目 標	夏場（8月）、冬場（11月）に食中毒防止キャンペーンを年間合計 500 人に対して実施
昨 年 度 の 実 施 状 況	7/31(水) mozo ワンダーシティで実施（240 人に啓発資料を配布） 11/20(水) 区内スーパーで実施（218 人に啓発資料を配布）

まちの姿Ⅱ 誰もがいきいきと暮らし、支え合うまち

○ 将来ビジョンに掲げる成果指標の進捗状況

成果指標	令和5年度 現状値	令和6年度 実績値	令和10年度 目標値
Ⅱ-1 高齢者の元気に暮らしを支えます			
困った時に相談できる人が身近にいる高齢者の割合	60.4%	85.1%	70%
フレイル予防教室を開催した学区数	4学区	6学区	全19学区
Ⅱ-2 障害者の暮らしや自立を支援します			
障害者の行事への参加や授産製品を購入したことがある人の割合	30.1%	39.4%	40%
も～やっこ市場参加団体の出店回数の合計	526回/年	600回/年	550回/年
Ⅱ-3 安心して親になり子育てできる環境をつくれます			
子育てに関する行事に参加したことがある人の割合	36.0%	37.8%	50%
にしっこひろば“もこもこ”の参加者数	8,767人/年	7,712人/年	12,600人/年
子育て世帯における“子育て支援情報ほかほか”（冊子・アプリ等）の利用率	49.7%	39.3%	70%
Ⅱ-4 子どもの健やかな成長を応援します			
子どものお手本となる行動をとっている人の割合	92.3%	91.0%	90%
児童相談所虐待対応ダイヤル「189」（いちはやく）の認知度	23.7%	20.3%	30%
子ども食堂の参加者数	4,790人/年	5,807人/年	5,200人/年
Ⅱ-5 文化活動や健康増進活動を応援します			
文化芸術やスポーツ等の健康づくりに取り組んでいる人の割合	44.0%	42.4%	50%
区主催の文化及びスポーツ事業への参加者数	3,665人/年	5,359人/年	4,000人/年
「食の大使」から講話等を受けた高校生の人数	77人	60人	200人 (5か年合計)

○ 令和7年度に実施する事業一覧

基本施策	Ⅱ-1 高齢者の元氣な暮らしを支えます
<事業名>	
◇ フレイル予防教室	15頁
◇ も～やっこ・あんしんボタン（救急医療情報キット）事業	15頁
◇ 認知症理解促進 自主	16頁

基本施策	Ⅱ-2 障害者の暮らしや自立を支援します
<事業名>	
◇ フレンド・ふくし・フェスティバル 自主	16頁
◇ も～やっこ市場	17頁

基本施策	Ⅱ-3 安心して親になり子育てできる環境をつくります
<事業名>	
◇ にっこひろば“もこもこ”	17頁
◇ 子育て支援情報“ぽかぽか” 自主	18頁
◇ 子どもの成長に応じた段階別の子育て支援	18頁

基本施策	Ⅱ-4 子どもの健やかな成長を応援します
<事業名>	
◇ 西区・こどもの居場所づくり 2025 特性 新規	19頁
◇ 明るい選挙啓発ポスター絵画教室	19頁
◇ 子ども向け体験教室等の実施 自主	20頁

基本施策	Ⅱ-5 文化活動や健康増進活動を応援します
<事業名>	
◇ 文化芸術・スポーツの機会の提供	20頁
◇ 「歩いて知る西区」の開催 自主	21頁
◇ 「食の大使」次世代育成事業	21頁

○ 令和7年度に実施する事業の詳細

基本施策	Ⅱ-1 高齢者の元気に暮らしを支えます
施策の方向性	高齢者の健康寿命をのばし、活力ある暮らしの継続を地域ぐるみで支援します。
事業名	フレイル予防教室
事業概要	学区へ専門職を派遣し、フレイル予防に関する教室を開催します。フレイルとはどんな状態か啓発を行うとともに、フレイル予防のために、普段から注意していただきたい運動・栄養・口腔等についてのポイントをお伝えします。  フレイル予防教室
事業のスケジュールと目標	通年で学区と調整のうえ、未実施の3～4学区で実施
昨年度の実施状況	新規実施学区 2学区 ・栄生学区（10/11(金)）、浮野学区（11/13(水)） 継続実施学区 3学区 ・幅下学区（10/15(火)）、稲生学区（10/24(木)）、大野木学区（11/14(木)） （参加者延べ111人）

基本施策	Ⅱ-1 高齢者の元気に暮らしを支えます
施策の方向性	高齢者が孤立することのないように地域の見守り活動を支援します。
事業名	も～やっこ・あんしんバトン（救急医療情報キット）事業
事業概要	緊急時の適切な対応につなげるために、65歳以上のひとり暮らし高齢者等へ、本人の医療情報等を記入するシートとそれを入れるバトンを配布します。配布にあたっては高齢者の見守り活動を行っている民生委員と連携し、バトン配布を通して対象高齢者との関係づくりに役立ててもらいます。  も～やっこ・あんしんバトン
事業のスケジュールと目標	通年 民生委員を通じてバトンを配布 9月に行われる高齢者世帯実態把握調査にあわせて新規該当者に500本配布
昨年度の実施状況	延べ250本配布

基 本 施 策	Ⅱ-1 高齢者の元氣な暮らしを支えます
施策の方向性	認知症の理解を広げるとともに、認知症当事者とその家族を支える取り組みを進めます。
事 業 名	認知症理解促進 自主
事 業 概 要	① 2/10～3/9の「西区おもいやりのまち宣言推進月間」等に、認知症を正しく理解していただけるようなイベントや展示などを実施します。 ② 認知症当事者同士、家族同士で楽しく過ごすことができる居場所「おれんじドアも～やっこなごや」を継続し、参加者の思いに寄り添った丁寧な運営を関係機関・支援者とともに進めます。
事 業 の スケジュールと 目 標	① 2/10(火)～3/9(月) 「西区おもいやりのまち宣言推進月間」等に取り組みを実施 ② 毎月第3土曜日 「おれんじドアも～やっこなごや」を開催
昨 年 度 の 実 施 状 況	① 2/10(月)～3/9(日) 区内各所でパネル展示、ポスター掲出などを実施 2/22(土) 映画上映会・認知症講演会を開催 ② 毎月第3土曜日 「おれんじドアも～やっこなごや」を開催（12回開催） （参加者：認知症当事者延べ36人、家族延べ67人）



おれんじドアも～やっこなごや

基 本 施 策	Ⅱ-2 障害者の暮らしや自立を支援します
施策の方向性	障害者・地域・福祉事業者が交流する機会をつくり、理解と支援を促進します。
事 業 名	フレンド・ふくし・フェスティバル 自主
事 業 概 要	障害のある方もない方も一緒に参加できるイベントを、自立支援連絡協議会と協力して企画・開催し、地域での交流の輪を広げ、障害に対する理解を深めることによって、障害者の自立と社会参加の推進をはかります。
事 業 の スケジュールと 目 標	12/3(水)～12/9(火)の障害者週間ごろに開催
昨 年 度 の 実 施 状 況	12/7(土) イオンタウン名西で開催（参加者延べ約490人）



フレンド・ふくし・フェスティバル

基 本 施 策	Ⅱ-2 障害者の暮らしや自立を支援します
施策の方向性	地域において自立した生活ができるよう障害者の生活と就労を支援します。
事 業 名	も～やっこ市場
事 業 概 要	障害者が地域において自立した生活ができるよう、自立支援連絡協議会の企画・運営により、区役所も～やっこ広場や区内の商業施設等での授産製品の販売（も～やっこ市場）を中心に障害者の特性に応じた就労支援を進め、障害者の就労を促進します。  も～やっこ市場（西区役所）
事 業 の スケジュールと 目 標	通年 区役所・支所・イオンタウン名西にて 600 回程度
昨 年 度 の 実 施 状 況	延べ 619 回開催

基 本 施 策	Ⅱ-3 安心して親になり子育てできる環境をつくります
施策の方向性	関係機関が集まる子育て支援会議を活用して、子育てに関する情報交換や悩みを共有できる場をつくり、保護者同士のネットワークづくりを支援します。
事 業 名	にしっこひろば “もこもこ”
事 業 概 要	山田支所、枇杷島スポーツセンター、西児童館の3か所で毎週開催を基本とし、未就園児の親子が気軽に集まれる居場所づくりや仲間づくりを推進します。保育士や保健師等に気軽に子育ての相談をすることにより、子育ての負担感の軽減につながります。  にしっこひろば “もこもこ”
事 業 の スケジュールと 目 標	週3回（月曜日：山田支所、水曜日：枇杷島スポーツセンター、金曜日：西児童館）開催。3か所合計で年間110回程度、参加者10,000人を目標に開催。
昨 年 度 の 実 施 状 況	3か所延べ103回開催 参加者延べ7,712人

基本施策	Ⅱ-3 安心して親になり子育てできる環境をつくります
施策の方向性	各種広報媒体の有効活用によって、子育て情報を発信します。
事業名	子育て支援情報“ぽかぽか” 自主
事業概要	子育てサロン等の未就園児を連れて気軽に遊びに行ける場所の情報や、育児に関する相談先等を掲載した情報誌“ぽかぽか”を子育て支援会議の企画・編集により発行します。 より多くの方に情報をお届けするため、子育て支援アプリを活用した情報発信に取り組みます。   子育て情報誌“ぽかぽか”とぽかぽかモバイル
事業のスケジュールと目標	11月 子育て情報誌「ぽかぽか」(3,000部発行) 11月 多言語電子ブック「カタログポケット」配信開始 「ぽかぽかモバイル」については年間継続して運用
昨年度の実施状況	10月 「ぽかぽかモバイル」配信開始 11月 子育て情報誌「ぽかぽか」(3,000部発行) 11月 多言語電子ブック「カタログポケット」配信開始

基本施策	Ⅱ-3 安心して親になり子育てできる環境をつくります
施策の方向性	妊娠から出産、その後の子育てに至るまで、連続した支援を実施します。
事業名	子どもの成長に応じた段階別の子育て支援
事業概要	①妊娠期からの支援として、新しく赤ちゃんを迎える方を対象に「ニューファミリーセミナー」を開催し、家族が協力して健やかに育児ができるように支援します。 ②出産後は、月齢にあわせた離乳食・幼児食教室や子どもの事故予防教室を開催するなど、成長段階に応じた育児支援を行います。  子どもの事故防止教室
事業のスケジュールと目標	妊娠期から子育て期にある保護者・家族が安心して子育てができるように通年で実施 ①ニューファミリーセミナー 12回 ②離乳食・幼児食教室 20回 子どもの事故予防教室 40回
昨年度の実施状況	①ニューファミリーセミナー 12回（参加者延べ367人） ②離乳食・幼児食教室 20回（参加者延べ122人） 子どもの事故予防教室 41回（参加者延べ886人）

基 本 施 策	Ⅱ-4 子どもの健やかな成長を応援します
施策の方向性	地域や企業との連携によって、地域全体で子どもを見守る活動を推進します。
事 業 名	西区・こどもの居場所づくり2025 特性 新規
事 業 概 要	子どもたちが安心して過ごし、自己肯定感を高められる居場所づくりを推進することにより、地域における子どもたちの見守りにつなげます。子ども会や子ども食堂など地域での既存の居場所に加え、より多種多様な子どもとの結び付きをつくるため、地域の銭湯において、こどもの居場所づくりモデル事業を実施し、課題抽出・効果測定を行います。  子ども食堂
事 業 の スケジュールと 目 標	①地域の銭湯において、こどもの居場所づくりモデル事業を実施（週1回＋夏・冬休み）し、課題抽出・効果測定を実施 ②こどもの居場所マップを作成 ③子ども会、子ども食堂及び子育てサロンの活動支援・広報（通年） ④西区こどもの居場所連携会議の設置
昨 年 度 の 実 施 状 況	西区地域子ども会育成連絡協議会行事開催（ソフトボール大会、綱引き大会） 学区子育てサロン12カ所 147 回開催 子ども食堂11か所 126 回開催・参加者延べ 5,807 人

基 本 施 策	Ⅱ-4 子どもの健やかな成長を応援します
施策の方向性	子どもが様々なことに興味を持つことにより、夢や希望を持ち、前向きに成長できるよう応援します。
事 業 名	明るい選挙啓発ポスター絵画教室
事 業 概 要	将来の有権者である子どもたちに選挙を身近に感じてもらうとともに、講師となる名古屋市立大学芸術工学部の学生や児童の保護者にも選挙・政治を子どもたちと一緒に考えるきっかけにしてもらいます。 当日は、絵画教室のほかに職員による選挙の話、模擬投票も行います。  明るい選挙啓発ポスター絵画教室
事 業 の スケジュールと 目 標	夏休み期間に連続した2日間での実施
昨 年 度 の 実 施 状 況	8/5(月)、8/6(火) 西生涯学習センターで実施（参加者延べ31人）

基 本 施 策	Ⅱ-4 子どもの健やかな成長を応援します
施策の方向性	子どもが様々なことに興味を持つことにより、夢や希望を持ち、前向きに成長できるよう応援します。
事 業 名	子ども向け体験教室等の実施 自主
事 業 概 要	夏休みや冬休み期間等に、 ①木工体験教室 ②いけばな体験教室 ③こどもふれあいえいが会（夏・冬）を実施し、健全な心を育みます。  木工体験教室
事 業 の スケジュールと 目 標	夏休みまたは冬休み期間中を中心に実施
昨 年 度 の 実 施 状 況	① 7/25(木) (参加者17人) ② 8/2(金) (参加者75人) ③ 7/30(火) (参加者 271 人)、12/26(木) (参加者161人)

基 本 施 策	Ⅱ-5 文化活動や健康増進活動を応援します
施策の方向性	学びや活躍の機会を通じて、生きがいづくりを支援します。
事 業 名	文化芸術・スポーツの機会の提供
事 業 概 要	文化芸術活動の促進として、 ①区民美術展 ②いけばな展（春・秋）を開催します。 また、各競技の振興をはかるとともにスポーツの継続実施を促すために、 ③各種スポーツ大会を開催します。  区民美術展
事 業 の スケジュールと 目 標	① 9 月に実施（3 日間） ② 4 月、10月に実施（各 1 日） ③通年で実施
昨 年 度 の 実 施 状 況	① 9/20(金)～22(日) ② 4/21(日)、10/20(日) ③11種目13大会実施

基本施策	Ⅱ-5 文化活動や健康増進活動を応援します
施策の方向性	身近な地域の歴史・文化を見て体感してもらう機会を提供します。
事業名	「歩いて知る西区」の開催 自主
事業概要	楽しみながら、健康づくりに取り組んでいただけるように、区内の歴史的な町並みや名所を歩くイベントを開催します。「歩いて知る西区」をコンセプトとして、区内の様々な地域資源に触れられるように工夫します。  歩いて知る西区
事業のスケジュールと目標	1～3月頃実施
昨年度の実施状況	3/8(土)、3/9(日)岩倉街道をメインにするコースで実施 (参加者 2,022人)

基本施策	Ⅱ-5 文化活動や健康増進活動を応援します
施策の方向性	健康づくりのための教室や講座の開催により、知識の普及啓発に努めます。
事業名	「食の大使」次世代育成事業
事業概要	西区役所と健康づくりや防災等で包括的に連携する協定を結んでいる名古屋文理大学短期大学部の学生を「食の大使」として、区内の高校生を対象に、基本的な栄養バランスについて講話し、食生活の見直し行動につなげます。  「食の大使」次世代育成事業
事業のスケジュールと目標	区内の高校と調整の上、通年で実施 年齢の近い学生同士で健康な体づくりのための健全な食生活を学び実践する
昨年度の実施状況	8/7(水) 啓明学館高等学校で実施 11/8(金) 西陵高等学校で実施 (参加者延べ高校生60人、食の大使16人)

まちの姿Ⅲ 魅力・活気にあふれるまち

○ 将来ビジョンに掲げる成果指標の進行状況

※については1年度前の数値

成果指標	令和5年度 現状値	令和6年度 実績値	令和10年度 目標値
Ⅲ-1 スポーツにより地域の活性化をはかります			
年1回以上スポーツ大会・イベントへの参加やスポーツを現地で観戦したことがある人の割合	27.0%	31.3%	40%
トップスポーツチームと連携した取り組みの回数	10回/年	17回/年	12回/年
Ⅲ-2 地域の魅力発信・観光推進を進めます			
「西区には魅力的資源がある」と答えた人の割合	56.6%	74.5%	70%
区内主要観光施設の訪問者数	256,613人/年※	501,818人/年※	337,000人/年※
Ⅲ-3 地域活動を活性化します			
地域の活動やイベントに参加したことがある人の割合	65.1%	58.4%	80%
広報におけるウェブサイト・SNSの導入学区数	6学区	9学区	11学区

○ 令和7年度に実施する事業一覧

基本施策	Ⅲ-1 スポーツにより地域の活性化をはかります
<事業名>	
◇ トップスポーツチームとの連携	23頁
◇ スポーツイベントによる地域のふれあいの場の創出	自主 24頁
◇ ユニバーサルスポーツ普及による地域活性化	24頁

基本施策	Ⅲ-2 地域の魅力発信・観光推進を進めます
<事業名>	
◇ 「ものづくり文化の道」推進事業	自主 25頁
◇ 名古屋西の観光推進	特性 25頁
◇ 区の花さくらそういっぱい事業	自主 26頁

基本施策	Ⅲ-3 地域活動を活性化します	
＜事業名＞		
◇ 地域コミュニティ活動への支援	自主	26頁
◇ 町内会・自治会への加入促進	自主	27頁
◇ 西区民おまつり広場の開催	自主	27頁

○ 令和7年度に実施する事業

基本施策	Ⅲ-1 スポーツにより地域の活性化をはかります	
施策の方向性	トップスポーツチームとの連携を通じて、まちを盛り上げます。	
事業名	トップスポーツチームとの連携	
事業概要	スポーツや身近なトップスポーツチームに親しみを持ってもらうとともに応援する機運を高めるため、 ① トップスポーツチームによる子どもたちを対象にしたスポーツ教室 ② 西区と包括連携協定を締結したファイティングイーグルス名古屋との連携事業を実施します。	 ファイティングイーグルス名古屋との連携
事業のスケジュールと目標	①、②通年で実施	
昨年度の実施状況	① 6/1(土) ・バスケットボール教室(参加者 61 人) 連携:ファイティングイーグルス名古屋 12/24(火) ・卓球教室(参加者 18 人) 連携:トップおとめピンポンズ名古屋 ② 11/3(日) ・西区民おまつり広場へステージ出演及びブース出展 ・選手出演「認知症&フレイル予防体操動画」を西区民おまつり広場で初公開 1/18(土) ・キッズチア体験会(参加者 25 人) 2/1、2(土、日) ・西区民デー(公式戦へ区民無料招待等)	

基 本 施 策	Ⅲ-1 スポーツにより地域の活性化をはかります	
施策の方向性	気軽にできるスポーツを活用し、地域の交流の場を提供します。	
事 業 名	スポーツイベントによる地域のふれあいの場の創出 自主	
事 業 概 要	区民相互の連帯感を高め、地域の活性化をはかるため、子どもからお年寄りまで、誰もが実施可能なウォーキング大会等を開催します。 開催にあたっては、スポーツを「する」「みる」「ささえる」という様々な参画を通じて、「スポーツ文化」の確立を目指します。	 ウォーキング大会
事 業 の スケジュールと 目 標	11/3(月・祝) 西区民おまつり広場と同時開催	
昨 年 度 の 実 施 状 況	11/3(日) 庄内緑地で開催(参加者 1,063人)	

基 本 施 策	Ⅲ-1 スポーツにより地域の活性化をはかります	
施策の方向性	地域のスポーツ活動を支援し、スポーツを通じたコミュニケーションで区民間の結びつきを強めます。	
事 業 名	ユニバーサルスポーツ普及による地域活性化	
事 業 概 要	地域の自発的なスポーツ活動を促し、地域のつながりづくりにつなげるため、 ①ユニバーサルスポーツ用具の貸出 ②スポーツのスポーツ推進委員向けの研修 を行い、地域へのユニバーサルスポーツの拡大をはかります。	 ユニバーサルスポーツ研修
事 業 の スケジュールと 目 標	①通年で実施 ②1月～3月に実施	
昨 年 度 の 実 施 状 況	①通年で実施 ②2/21(金)(参加者40人)	

基 本 施 策	Ⅲ-2 地域の魅力発信・観光推進を進めます
施策の方向性	西区のものづくりの魅力を効果的に発信します。
事 業 名	「ものづくり文化の道」推進事業 自主
事 業 概 要	西区には、名古屋扇子等をはじめ、菓子メーカー・問屋の集積、四間道等の歴史資源、さらには陶磁器等の近代産業の発祥地があり、「ものづくり文化」が今日まで受け継がれています。これを「ものづくり文化の道」と呼び、魅力を発信します。  ものづくり文化の館 (黒紋付染体験)
事 業 の スケジュールと 目 標	「ものづくり文化の館」(伝統工芸等の実演・体験イベント(主に子供向け))の開催 8月 mozo ワンダーシティで開催 11月 西区民おまつり広場で開催
昨 年 度 の 実 施 状 況	「ものづくり文化の館」の開催 11/3(日) 西区民おまつり広場で開催 2/9(日) イオンモール Nagoya Noritake Garden で開催

基 本 施 策	Ⅲ-2 地域の魅力発信・観光推進を進めます
施策の方向性	歴史的な地域資源を活用し、地域と共にまちの魅力を戦略的に発信します。
事 業 名	名古屋西の観光推進 特性
事 業 概 要	西区の地域資源を活かし、多くの人が西区を訪れてくれるように、 ①名古屋西観光協議会と連携し、同協議会が令和6年度に認定した「名古屋西公認ブランド」を効果的に活用して、西区の観光推進を図ります。 ②西区のものづくりの魅力を紹介するリーフレットの作成・配布や、観光PR広告の掲出など、地域の魅力の情報発信を行います。   観光ポスター(令和6年度作成)
事 業 の スケジュールと 目 標	①名古屋西観光協議会を年間2回程度開催 「名古屋西公認ブランド」令和7年度分公認 ②西区の魅力的なエリアやものづくりのPRを通年で実施
昨 年 度 の 実 施 状 況	2月 名古屋西観光PRポスター作成、名古屋西観光協議会立上げ

基 本 施 策	Ⅲ-2 地域の魅力発信・観光推進を進めます	
施策の方向性	区民や地元団体、関連業界等との協働により、西区を盛り上げます。	
事 業 名	区の花さくらそういっぱい事業 自主	
事 業 概 要	区の花さくらそうを区内に咲かせることで、区民に「区の花」を周知するとともに「区の花」が咲き誇る魅力あるまちをめざします。 ※西区制80周年記念事業の一環として公募で決定。 (昭和63年1月制定)	 区役所へのさくらそうの植栽
事 業 の スケジュールと 目 標	・ も～やっこ広場や西区民おまつり広場を活用した「区の花」PR ・ 区役所・支所でのさくらそうの苗植え・地域への働きかけの実施	
昨 年 度 の 実 施 状 況	11/3(日) 区の魅力「さくらそう」いっぱい企画以降、随時も～やっこ広場でPR展示 12/4(水) 区役所でさくらそうの苗植え	

基 本 施 策	Ⅲ-3 地域活動を活性化します	
施策の方向性	地域の主体的な活動の中で生じた課題に対して、解決に向けた取り組みを支援します。	
事 業 名	地域コミュニティ活動への支援 自主	
事 業 概 要	①コミュニティサポーター制度を活用し、地域活動について地域の特性やニーズに合わせたサポートをします。また、ICTに触れる機会を創出することで地域団体におけるICT化を促します。 ②「コミュニティ交流会」を開催し地域組織の運営方法等を相互に学び合う機会をつくります。	 コミュニティ交流会
事 業 の スケジュールと 目 標	①通年で実施 区政協力委員協議会定例会をWeb会議にて実施(8月予定) ②年1回開催	
昨 年 度 の 実 施 状 況	①通年、随時実施 区政協力委員協議会定例会をWeb会議にて実施(6月、9月、11月) ②8/28(水)	

基 本 施 策	Ⅲ-3 地域活動を活性化します
施策の方向性	町内会・自治会活動の周知をはかり、加入を促進します。
事 業 名	町内会・自治会への加入促進 自主
事 業 概 要	①町内会・自治会へ加入することのメリット・必要性を周知し、加入促進につながった好事例を地域と共有することで加入促進につなげます。 ②町内会・自治会の運営に係る負担感が未加入につながることから、電子回覧板・SNSの効果的な活用等、負担を軽減する方法を地域へ提案します。
事 業 の スケジュールと 目 標	①通年、随時実施（コミュニティサポーター制度の活用） ②広報におけるウェブサイト・SNSの導入学区数1増
昨 年 度 の 実 施 状 況	①、②随時実施（コミュニティサポーター制度の活用）



町内会・自治会加入促進コーナー

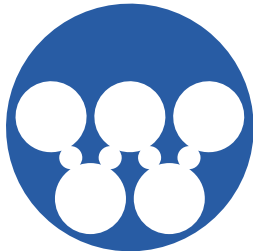
基 本 施 策	Ⅲ-3 地域活動を活性化します
施策の方向性	区民が相互にふれあうことのできる場を提供します。
事 業 名	西区民おまつり広場の開催 自主
事 業 概 要	地域の魅力の再発見と区民相互のふれあいの場として、庄内緑地にて地域と共に企画・開催します。 また、区内の民間団体や事業者によるステージ出演やブース出店など、区民全体で盛り上げをはかります。
事 業 の スケジュールと 目 標	11/3（月・祝）開催
昨 年 度 の 実 施 状 況	11/3（日）庄内緑地で開催（来場者数約31,000人）



西区民おまつり広場

西 区

区のシンボルマーク



英語の西=WESTの頭文字Wをデザイン化し、丸の連なりで区民の連帯を象徴し、一丸となって豊かな明日をひらくエネルギーを表現したものです。

(昭和63年1月制定)



面積

17.93km²
(市の面積:326.46km²)

世帯数

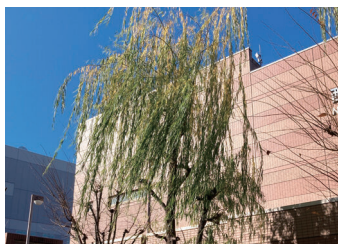
78,148世帯
(市の世帯数:1,174,484世帯)

人口

151,586人
(市の人口:2,331,264人)

※数値は、令和6年10月1日現在

区の木 やなぎ



日当たりと湿潤を好むやなぎの仲間は、強い生命力で多くの種が山地から平野まで広く分布し、庄内川にも自生します。堀端などには景観木としてシダレヤナギがよく植えられました。

(昭和47年9月制定)

区の花 さくらそう



山野の湿原や原野に群生し、春に淡紅色の花を開く多年草です。さくらそうの仲間の学名はプリムラで、外国産の品種は花色も豊富で冬から春まで長く花壇を彩ります。

(昭和63年1月制定)

区のキャラクター ぷりむらん



西区の花さくらそう(プリムラ)をモチーフに温かく優しい西区をイメージしたキャラクターです。

(令和5年1月誕生)



「も～やっこ」とは、みんなで仲良く分け合う、という意味の名古屋ことばです。

この「も～やっこ」ということばに「いいことも、困ったことも、みんなで分かち合い、助け合って、西区をより暮らしやすく魅力的なまちにしていきたい」という想いを託し、区政運営のキーワードとしています。



名古屋の魅力や特徴を発信するシティプロモーションの「ブランドロゴ」です。なごやの「な」と「やさしさ」を象徴するハートを掛け合わせたデザインで、マークを回転させると、よりハートに見える遊び心があります。



プロモーション
サイト

発行・編集

西区役所
区政部企画経理課

〒451-8508 名古屋市西区花の木二丁目18番1号
[電 話] (052)523-4642 FAX(052)522-5069
[Eメール] a5234642@nishi.city.nagoya.lg.jp
[ウェブサイト] <http://www.city.nagoya.jp/nishi/>



西区公式
ウェブサイト



名古屋公式
LINE



西区公式
X



西区公式
Instagram

発行年月:令和7年5月